

吐く

登場人物  
男

作：岡部竜弥

【1】

プロジェクターに「吐く」と映る

男、トイレで吐いている。

周囲の音からここが居酒屋のトイレだということが分かる。

トイレの扉が開く。誰か入ってきたようだ。

男の様子からそれは男の友人であることが分かる

ん…？ あ？ ああ、大丈夫大丈夫。ちょっと、飲みすぎただけだから。

…主役がこんなところ居たってしょうがねえんだから。ほら、行った行った。  
うっ

男、吐く

友人、男の背中をさする

だーいじょーぶだって。俺あ吐きなれてんだ。これしき、これ――

男、吐く

ほおら、こうやって吐いてすっきりしたら――

男、吐く

よおし、こんだけ吐けば――

男、吐く

あーこんだけ出せばもう――

男、吐く

友人、男の背中をさする、

…ありがとう

あーじゃあ、あれだ。吉田呼んできてくれ。

あいつあんま飲んでなかっただろ。

…だとしてもお前よりやました。

…だーかーら！ 本日の主役がここにいたらダメだろうが！

いいか？ これがお独身最後の飲み会だぞ？

あと三日（時計を見る）——いやあと二日もしたらお前は妻帯者になんの！

そうなたらあれだぞ、そうそう簡単にこんな飲み会なんてできねえんだぞ！？

…ん？ ああそうだよ！ 俺あ独身だよ！ かんつつつ全に独身だよ！ ただなあ、そんな俺でもわかることなんだから——

…ん？

…ああそうだよ！ 俺あ童貞だよ！ かんつつつ全に童貞だよ！ ただなあ、こんな童貞ごみカス化け物人間にだってなあ——誰が童貞ごみカス化け物人間だ！

あ、言っていない？ ならいいけど

俺だつてなあ、これでも人なりに恋愛つてもんをしてきたんだからなあ。

…はっはっは！ やっぱバレるか！？ そんなもんしてたらお前らに自慢しまくってるよ！

…はやくあっち戻れよ。主役だろ？ 俺もすぐ戻るから楽しんで来いよ。

…何だよその顔。

…あ！ お前あれだろ！？ 俺がいないと気まずいんだろ！

…あー、やつぱりだ。お前なあ、久しぶりだったって、仲良かったんだろ？

…はあ、さつき見せてくれた、写真、前撮りの奴？ あれに嫁さんと並んで映ってる時のおまえはよお、そりゃあ、もう「頼りになる！」って感じだったぞ？

……ははっ、昔っからだなあ。もつと人付き合いちゃんとしろよお。

…駄目だなあ、いないと、俺が。

……—

男、吐きそうになるが何とかこらえる

ははっ、今度はこらえたぞ。

流石にこんなになるのは久々だなあ、こりゃあ、明日は記憶ねえぞ

男、ぼうつとしながら友人を見つめる

男、昔を思い出すように話始める

……懐かしいなあ、あれは何年くらい前だったっけ？

…あ？ ただの思い出話だよ。ここにいて言うんならちよつと付き合え

男、過去回想に入る。

【2】

あー、あー、思い出した。確か俺が高校二年生くらいの頃だ。思い出した思い出した。俺があいつに映画誘われてなあ、なんかグロくて俺が全く興味なかったやつ。それでさういえばお前もあの映画が見たがってたなーって思い出して、話し合うやつが一人くらいいた方が良かったろって、俺が呼んだんだよな。

あ？ てことはあれか？ お前ら夫婦のキューピットは俺かい？ いやあ、なんかこっぴड़かしいなあ。

そう言えば思ったなあ。初対面同士で人見知りあってるお前ら見て

『あー、やっちゃまった。こいつら、いつか付き合うなー。リア充産んじまったあ』  
って。

…あ？ 本当だよ本当。おれ、分かるの、そういうの。

どうだ？ すげえだろ？

いやあ、そんでよ。

男、完全に過去に入り込む

「おいおいおいおい、お前ら二人そろって人見知りかよ！

はっはっは！ 似たもの同士じゃねえかよ！」

こんとき凄かったな二人とも、かんっぜんにまして向いてたもん。もつと

「ほおら、二人とも、自己紹介」

「こいつ俺と同じクラスの友達。ほらほら、前言ってたじゃん。そうそうそう。

ほら、お前も自分で名前言えよ」

友人、自我介绍をする

「で、こっちが俺の幼馴染の。ほら、前、ピアノ弾けるって言った  
ほら」

妻、男に促されて自己紹介をする。

「……よしよしよし、じゃあ、映画館行っちゃいますか」

映画館の席に移動する

いやあ、映画館入ってからもひどかったよなあ

横一列に並んで真ん中が俺でさあ、三人で一個のポップコーン買って、俺がそれ持ってるの。そんで二人が横から取っててするから、邪魔で映画なんて見れねえし。

そんでよ、ポップコーンとるタイミングが被って手と手が触れ合っちゃったりしてるの。

「あつ、ごめんなさい」「いや、全然全然。こちらこそっ」

…その瞬間に目の前の映画では血しぶきバーンよ！

いちや、いちや、血しぶき

いちや、いちや、血しぶき

やってられるかー！ もうお前ら付き合えよー！

て思ってたら二時間なんてすぐでしたわ！

いやあ、ビックリしたよね。まさか目の前でグロ、バイノーラルでイチヤイチャを体感することになるとはっ。もう情緒ぐちゃぐちゃですわ！ おかげで内容全然覚えてないし！

あー、散々だったなあ。

あ、そんでお前覚えてる？ その後行った喫茶店でさあ

#### 場転、喫茶店

「いやあ、どうだったあの映画？ 二人とも

俺？ 俺は覚えてないかな。うん、覚えようがないって言うかあ。

あ、二人もかー。……じゃあなんで見に行ったんだろうね

……この後どっか行く？

いやさあ、せっかくの映画もなんかこんななっちゃたし。

……おっけ決定ね。どこにする？

……おーいー二人ともなんか話せよー

……じゃあ、せーので、せーので行きたいところ言おう

せーの、雑貨——」

二人、「本屋」という

「おっけい本屋ね

じゃあ、映画館あった階に本屋あるから、そこ行こう。

……おーい。……おーい」

もう、こいび Love so sweet ㇿ。

行きたい場所が本屋で被ったってだけでもう運命感じちゃってるの。

…いや結構な確率で被るよー？ 上位三位くらいには入ってるもん。本屋。

男、二人の顔を眺める

ほーら、目を合わせてポーっとしちゃって。耳まで赤いよ。

……まあ、こういう在り来たりなこと、こんななっちゃうくらいが逆に運命っぽいのかもなあ。お似合い——

場転、居酒屋のトイレ。

男、吐く。

お前あの後もひどかったよな。本屋言っても俺のことほったらかしでさあ、ずっと二人の世  
界作ってんだもん。はははっ、謝んなよ。あれはあれで面白かったし――

男、吐く

いやあ、今日はいつも以上に吐くな。結婚祝いか？俺からの

友人、男を心配する

ああ、大丈夫大丈夫。

いいかあ？吐くって行為はな？楽になるためにしてんの  
トイレで吐いている限りは、放っといいていいのー

友人、「ここに居たい」という顔をする

男、根負けする

…わかったよ！じゃあ、あれだ、また昔の話ししよう

ええと、ああ、あれだ、合唱コンの時の話とかどうだ

あれも確か二年生の時か。お前らがあってから二か月後くらい

俺が指揮者でよ、お前がテノールで、弾けるやつがいなくて助っ人でお前の嫁さんが  
ピアノ。こんどきも思ったね、運命だって。もう運命が二人くっつけようとしてるじゃん  
て。

だってあるこんなこと？普通ピアノ弾けるやつは一クラスに一人いるはずじゃん！？

そんでよ、そのクラスの助っ人選ばれたのがお前の嫁って、もう若干引いたよね。

あ、そう言えばこれで一緒になるまで、あれから全然会ってなかったんだろ？

嫁さんからずーっと言われてたんだからな。またみんなで行こう、遊び行こうって。……

お前も似たようなこと言ってたけどな！自分で誘えよ！意気地なしども！

そんで、いざ練習しが始まったらよ――

合唱の音楽（もしくはメトロノーム）が流れ始める

【4】

男、台の上に立って指揮をしている。

「はいはい、一回止めて！  
みんな一回休憩しよっ」

クラスのみんな、休憩に入る

「おいおいおいおい、全然声が出てねえじゃん。

いつもは邪魔なくらい声出してるくせに、どうしたんだよ

あー！！ お前あれか！ あいつ居ないからか！！

…いや、そうだろう！ はははっ！ 解り易いなあ、お前。

拗ねんたって。……いやいや、拗ねてるだろうー

……しょうがないだろうー、家の用事があるってんだから。

……はあ。

あ。あいつ来たぞ。

……うっそー。はははっ、怒んたって。いた、いた。ごめん、ごめんって。

はははっ

……いやだって、こっちとしてもいい気はしないだろう？ 全員で頑張ろうってのに急に拗ねて適当にやられてんだからさ。」

友人、謝る。

「分かればいいんだよ。

……そんなに会いたいんなら普段からもっと誘えよ

…そんなんじや、お前、俺がとっちまうぞ？

……はははっ！ 嘘だっ！

いやあ、お前の反応は面白いな。見ててあきねえー

ずっとそのままでいろよ

……あ、あいつ来たぞ。

いや、ほんとだっ。

いや、ほんと、マジだっ。

ほら後ろ」



友人、真後ろに妻がいるのに気づいて驚く。

「はははっ。驚きすぎだろ。  
ほらほらほら、お二人さんどうぞどうぞ二人きりで。」

男、二人に先程まで乗っていた式台を譲りそれを眺める

二人とも仲のよろしいことで。

まあ、君たちなら変にこじれることも無かろう。  
よかったよかった

男、話しているうちに段々と吐き気を催してくる

ははは、このままいくと結婚まで行くんじゃないかって思ったねえ  
予想通りだ。

いやあ、お似合いお似合い。誰も割って入ることなんかできないよ。

男、段々と酒を飲んだ時のような気持ち悪さがやって来る

あいつも俺みたいな奴とくつつくより、こいつみたいないやつと一緒に  
なった方が  
良い  
だろう。うんうん。

よおし、こいつらの結婚式ではスピーチをしてや

男、我慢できなくなり吐こうと――

その瞬間にクラスのみんな、戻ってくる。

「ああ、よし。じゃあ練習再開しようか。

あ？あいつあまりにも音取れないからラジカセで個人練習。  
指揮者がついていくわけにもいかないだろ。

……まあしょうがないでしょピアノの人が来れないんだから  
はははっ、じゃあ、もう一回さっきのところから

……ん？ああ、あっち置きっぱなしだった。

まあ、なくてもいいでしょ。

よし、やろう」

男、メトロノームを鳴らして1, 2, 3, 4とカウントして指揮を始める。

「テノール、もっと声落として。そうそう。

バスはもうちょっと大きく」

男、段々と指揮が激しくなる

男、段々と気持ちが悪そうになっていく

男、たまらず回想から抜けだして吐く

【1】の前のトイレ。

男、吐いている。

ああ、飲み過ぎたなあ

まあまあまあまあ、こういう日があってもいいじゃねえか。  
めでてえ日だ。

男、吐く

男、トイレに貼ってあるポスターに目が留まる

この世界一周の船旅が99万ってのはさすがに高い——いや、安い？の、かな？  
ははは、あ、でも行ってる間収入ねえって考えたら高えのか。  
ん？それでも平気な奴ってこんな居酒屋には来なくね？  
まあ、いや。

あーでも、そう言えばあいつら新婚旅行は海外だって言ってたな。  
はっ、羨ましくもなんとまあねえ

男、吐く。

大丈夫かー？あいつら。二人ともコミュニケーション苦手だからな。  
いつか喧嘩なんかするんじゃねえのか？

それは駄目だなあ！夫婦は、家族は仲良くねえと！

あいつらが離婚なんてしたらよお、俺あ、悲しくて悲しくて

男、吐く。

なんだなんだ今日はやたら吐くなあ  
だめだぞお、おれ、あいつをお祝いしなきゃいけねえ——

男、吐く。

ああ、早くあいつにおめでとうって言わねえと。

男、吐く。

おめでとう

男、吐く

おめでとう――

男、吐く。

おめで――

男、吐く。

おめ――

男、吐く。

お――

男、吐く。

長く、長く、吐く。

好きだ。

男、吐かない。

体が軽くなる。

おめでとう。

男、吐く・

長く、長く。

ドアが開く。

場転。

過去回想。

男が子供の頃。

男の部屋

友人の妻と初めて会った時。

どうしたの？

男の父、友人の妻を紹介する

こんにちは！！初めまして！

どっから来たの？

…へえ、随分遠くから来たんだね。

そうかそうか、じゃあ僕が一番最初の友達だ  
ん？

…：…うん！

大丈夫大丈夫！！僕、友達多いから！すぐだよ！

数年経って。

もお、ちゃんと話さないと友達なんてできないよ？

数年経って

はあ…：…

俺とばっかつるんでもしょうがないだろ？

もつとさあ——

…ちゃんとしな？

数年経って

もう高校生なんだから。

…：…大人になったてからどうすんだよ。

……ははっ、もしそうならな。

ただ、俺もちょっと悲しいぞ？ 友達が多い方が良いし。

数年経って

おいおいおいおい、お前ら二人そろって人見知りかよ！

はっはっは！ 似たもの同士じゃねえかよ！

ほおら、二人とも、自己紹介

数年経って。

はあー！！

随分男前にとってもらってんじゃねえか！！

嫁さんもだいぶ別嬪さんで——

暗転

場転、居酒屋のトイレ。  
男、吐いている。

いやあ、懐かしいな。

俺だってよお、お前の嫁さんみてえな人と出会いたかったよなあ

……なんで謝んだよ

見てろよ。俺だってなあ。すぐにでもいい相手見つけて身い固めてやるんだからなあ。

……ああ？

俺何話したっけ？

ああ、そうだそうだ。お前あれだぞ？俺のおかげで付き合えたんだからもっと感謝しろよ？

……ははは、だから何で謝るんだよ。

——だーかーらー、ごめんなさいじゃなくてありがとうだろー？

……ああ？いいっていいって。大丈夫。

ここで言ってもどうせ俺あ覚えてないんだから。

ほら、戻った戻った。

……もどれって

……戻れ！！！！

友人、席に戻る。

……ああ、あれだ、お前あれだからなあ！

俺たちは一生友達だからなあ！ざまあみろ！！

トイレのドアが閉まる。

【8】

男、吐いている。

好きでした。

男、吐いている。

好きでした。

男、吐いている。

長く、長く。

好きでした。

プロジェクトに「吐く」と映る

プロジェクトに「吐く」と映る

プロジェクトに「嘘を」と映る

プロジェクトに「吐く」と映る

プロジェクトに「嘘を吐く」と映る。

【終わり】